

3 R イニシアティブ国際推進費

103百万円(68百万円)

廃棄物・リサイクル対策部 企画課

1. 事業の概要

- ・アジア各国との3 R 推進のための計画/ビジョン策定支援
アジア各国の行政担当者との政策対話を通じて、3 R 推進のための計画/ビジョンの策定を支援あるいは協力
- ・3 R に関する技術移転
アジア各国の行政官・技術者を対象に3 R 技術に関する能力向上を目的として教材等を作成し、3 R 技術を普及
- ・アジア資源循環研究推進事業
静脈物流(マクロ、ミクロ)の実態把握
「東アジア循環社会研究ネットワーク(仮称)」を構築

2. 事業計画

	17	18	19	20	21
	事前調査	政策対話	計画策定	3ヶ国の事業を3グループに分けて実施	
	技術ニーズの把握		データベースの管理		
	研修用資料の作成				
	データベース作成				
	静脈物流(マクロ、ミクロ)の実態把握				
	研究交流ワークショップの開催				

3. 施策の効果

- アジア地域における3 R の推進
- アジア各国で3 R 政策を担える人材の増加
- 3 R に関する国際的な研究の推進による科学的基盤の強化
- 政策担当者レベル、研究者レベルでのアジア各国間の連携の強化

3Rイニシアティブの国際展開

3R推進の課題

各国の実情に対応した3Rの推進

先進国と開発途上国との協力

国、自治体、企業、NGO、研究機関等関係者の協力

3Rに関する研究・科学技術の推進

国際流通における障壁の低減、適正処分

課題克服の アプローチ

計画策定支援
担当者の能力強化

3R技術の移転

担当者の交流、
対話の場づくり

研究ネットワーク
の構築

廃棄物の管理
ルールの策定

具体的な事業内容

3Rイニシアティブ
国際推進事業

・アジア各国の
3R推進のための
国家計画策定支援

・3Rに関する技術移転

・アジア資源循環
研究推進事業

科学研究費補助金にお
ける3Rイニシアティブ特別
枠の新設 (廃対課)

アジアにおける資源循環
の推進方策に関する戦略
的検討 (適正室)